

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成29年4月27日(2017.4.27)

【公開番号】特開2015-184390(P2015-184390A)

【公開日】平成27年10月22日(2015.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-065

【出願番号】特願2014-59209(P2014-59209)

【国際特許分類】

G 10 H 1/00 (2006.01)

【F I】

G 10 H 1/00 102Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年3月17日(2017.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

態様の一例では、記憶されている曲データの各再生位置に対応するコード情報を特定する特定手段と、前記曲データに基づく曲の再生中に、第1の操作により指示されたタイミングで、前記特定手段により特定されたコード情報に対応するコード音を再生するコード再生手段と、前記曲データに基づく曲の再生中に、前記第1の操作の前に行われる操作を含む第2の操作に応じて、前記コード音再生手段により前記第1の操作に対応して再生されるコード情報を変更する制御手段と、を備える。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記憶されている曲データの各再生位置に対応するコード情報を特定する特定手段と、前記曲データに基づく曲の再生中に、第1の操作により指示されたタイミングで、前記特定手段により特定されたコード情報に対応するコード音を再生するコード再生手段と、前記曲データに基づく曲の再生中に、前記第1の操作の前に行われる操作を含む第2の操作に応じて、前記コード音再生手段により前記第1の操作に対応して再生されるコード情報を変更する制御手段と、

を備えることを特徴とするコード演奏タイミング指定装置。

【請求項2】

前記記憶されている曲データを順次読み出すとともに、前記特定手段により特定された前記曲データの複数の再生位置それぞれに関連付けて記憶されたコード情報を読み出す曲データ読み出し手段と、

前記読み出された曲データを再生する曲データ再生手段と、

前記第1の操作である演奏操作がなされた場合に、当該演奏操作のタイミングを取得する第1のタイミング取得手段と、

前記第2の操作として、前記曲データの再生中に操作入力及び操作解除がなされた場合に、前記操作入力及び操作解除のタイミングを取得する第2のタイミング取得手段と、

を備え、

前記制御手段は、前記第1及び第2のタイミング取得手段により取得されたタイミングに基づいて、前記曲データ読出し手段による前記コード情報の読出しタイミングを制御し

前記コード再生手段は、前記演奏操作のタイミングに応答して、前記読出し手段により読み出された前記コード情報に基づいたコード音を再生する、

ことを特徴とする請求項1に記載のコード演奏タイミング指定装置。

【請求項3】

前記タイミング制御手段は、前記外部からの操作入力と操作解除との間に前記コード読出しタイミング及び前記演奏操作タイミングが存在する場合は、当該読出しタイミングにて読み出されるべきコード情報を、前記操作解除のタイミングで読み出すように制御する、請求項2に記載のコード演奏タイミング指定装置。

【請求項4】

前記タイミング制御手段は、前記外部からの操作入力と操作解除との間に前記コード読出しタイミング及び前記演奏操作タイミングのいずれもが存在せず、前記操作解除のタイミングの後に前記演奏操作タイミング、続いて前記コード情報の読み出しタイミングが到来する場合は、当該読出しタイミングにて読み出されるべきコード情報を前記演奏操作タイミングで読み出すように制御する、請求項2又は請求項3に記載のコード演奏タイミング指定装置。

【請求項5】

前記コード再生手段にて再生されるコード音を、前記操作入力のタイミングに応答してガイド表示するコードガイド表示手段を更に備える、

ことを特徴とする請求項2乃至請求項3のいずれかに記載のコード演奏タイミング指定装置。

【請求項6】

請求項1乃至請求項4のいずれかに記載のコード演奏タイミング指定装置と、
前記演奏操作を行う演奏入力操作子と、
前記曲データ再生手段及び前記コード再生手段によって再生される音を発音する楽音出力部とを備える電子楽器。

【請求項7】

コード演奏タイミング指定操作装置が、
記憶されている曲データの各再生位置に対応するコード情報を特定し、
前記曲データに基づく曲の再生中に、第1の操作により指示されたタイミングで、前記特定されたコード情報に対応するコード音を再生し、

前記曲データに基づく曲の再生中に、前記第1の操作の前に行われる操作を含む第2の操作に応じて、前記第1の操作に対応して再生されるコード情報を変更する、

コード演奏タイミング指定方法。

【請求項8】

コード演奏タイミング指定操作装置として用いられるコンピュータに、
記憶されている曲データの各再生位置に対応するコード情報を特定するステップと、
前記曲データに基づく曲の再生中に、第1の操作により指示されたタイミングで、前記特定されたコード情報に対応するコード音を再生するステップと、

前記曲データに基づく曲の再生中に、前記第1の操作の前に行われる操作を含む第2の操作に応じて、前記第1の操作に対応して再生されるコード情報を変更するステップと、
を実行させるプログラム。